

5月20日（火） 15時～16時30分

**人権デューデリジェンスにおける「負の影響の防止・軽減」
～サプライヤーの課題改善に向けた「ヒアリング」と「伴走支援」～**

バイヤー・発注者にとってサプライチェーンの強化は重要な経営課題ですが、それを支えるのがサプライヤーの人材確保であり、そのためには、サプライヤーにおける働きやすい職場環境づくりや労働者の人権尊重が不可欠です。

本セミナーでは、国内の中小サプライヤーでの人権課題を改善させるための「ヒアリング」の事例や「伴走支援」の方法をお伝えします。

受講対象者

- ・ サプライヤーへのヒアリングを検討中の企業様
- ・ サプライヤーへのヒアリングを、より効果的なものにしたい企業様
- ・ サプライヤーに人権課題の支援を行っている／検討している企業様

セミナー概要

- ・ 国内中小サプライヤーへ人権DDを行うことの経営的意義
- ・ サプライヤーへの人権DDの実際(事例)と、あるべき姿、課題とは？
- ・ サプライヤー(中小企業)の側から見た人権DD
- ・ サプライヤーの課題改善に向けた「ヒアリング・意見交換」「伴走支援」

講師

株式会社クレンジ
コンサルタント 伊藤雅和

大手金属メーカーで原料購買等に従事後、クレンジに参画。人権方針・サステナブル調達基準の策定、サプライヤーへのアンケートやヒアリングの支援などを行っている。

薦田社会保険労務士事務所
代表 薦田 勉

「適切な労務管理の実現をサポートし、お客様の発展とそこで働く社員の皆様の幸せに寄与する。」をモットーに、日々、ビジネスと人権の推進に取り組んでいる。

◆参加費: 無料

◆お申込: <https://forms.office.com/r/i9HD2txHb2>よりお申込下さい。

◆お問合せ: クレンジセミナー事務局 E-mail/application(アットマーク)cre-en.jp